

観光診断とカルテ

県観光連報告

磐城市は産業経済的にも観光的にも磐城地区中、最も多様な都市であるが、行政区域は狭小で、単独で経済圏、観光圏を構成できない。しかも、山、川、湖、沼、海、田、畑、園、林、といった自然資源と、工業、商業、交通、文化、教育、医療、福祉、住宅、娯楽、といった都市機能とが、互いに遠く離れており、観光客の利便性を高めることが、観光振興の最大の課題である。

観光客の利便性を高めるためには、まず、交通の便を良くし、観光客の滞在を容易にする必要がある。また、観光客のニーズに応じたサービスを提供し、観光客の満足度を高める必要がある。

観光客のニーズは、多岐にわたる。例えば、自然景観を楽しむ観光客、歴史文化を学ぶ観光客、娯楽を楽しむ観光客など、それぞれ異なるニーズがある。したがって、観光客のニーズに応じたサービスを提供することが、観光振興の鍵である。

新センスの国際港へ

磐城工場誘致に慎重策

磐城地区は、北に荒川、南に阿武隈川、西に利根川、東に太平洋と、水運の便が非常に良い。また、工業用地も豊富にある。このため、工場誘致が盛んである。しかし、工場誘致には慎重な姿勢が必要である。

工場誘致には、環境への配慮が不可欠である。工場からの排気ガスや排水は、周辺の環境を汚染し、観光資源を損なう可能性がある。したがって、工場誘致には、環境への配慮を怠らなければならない。

また、工場誘致には、労働力の確保も重要である。工場が増えると、労働力の需要も増える。したがって、労働力の確保も、工場誘致の前提条件である。

10万戸が25万戸に

戸籍改正三分ノ二終る

法務省令第二十七号により、戸籍法の一部が改正された。この改正は、戸籍の簡便化を図るためのものである。改正の内容は、戸籍の記載事項の簡便化、戸籍の取得・喪失の簡便化などである。

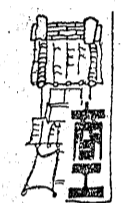
この改正は、戸籍の簡便化を図るためのものである。改正の内容は、戸籍の記載事項の簡便化、戸籍の取得・喪失の簡便化などである。改正は、戸籍の簡便化を図るためのものである。

内郷へ分湯申入れ

平市温泉特別委員会

平市温泉特別委員会は、市内の温泉を有効に活用するため、内郷へ分湯を申請した。申請は、市内の温泉を有効に活用するためのものである。

市内の温泉を有効に活用するため、内郷へ分湯を申請した。申請は、市内の温泉を有効に活用するためのものである。



平市温泉特別委員会が申請した分湯の設備。

市況

魚類 (単位: 山田)
 サマシ 三十四万八千八百八十八
 サマシ 三十三万五千四百八十八
 サマシ 三十三万五千四百八十八
 サマシ 三十三万五千四百八十八

野菜 (単位: 山田)
 サマシ 三十三万五千四百八十八
 サマシ 三十三万五千四百八十八
 サマシ 三十三万五千四百八十八

ハカリは藤森

湯本の鳥静
 一〇〇円、三十五円
 (百五十八円)

斜陽料理と言われもするが、お洒落な人からは敬慕される。山海が日本の味は、懐かしい味です。山海の珍味を取り寄せ、美味く作りましょう。

お洒落な人からは敬慕される。山海が日本の味は、懐かしい味です。山海の珍味を取り寄せ、美味く作りましょう。

お洒落な人からは敬慕される。山海が日本の味は、懐かしい味です。山海の珍味を取り寄せ、美味く作りましょう。

出前の酒喜庵
 四四三二
 四四三二
 出前の酒喜庵

祝祭日には戸毎に国旗
 平中六丁目
 さかいや
 電話四八五

3日封切
 新季番勝負
 大川 橋蔵
 長谷川裕見子
 佐久間 良子
 大河内 伝次郎
 月形 竜之介
 大友柳太朗

少年探偵団
 三夜東映
 大7巻5小3
 電話新設 3936番

暗夜行路
 原作 志賀直哉
 監督 豊田四郎
 池部 千景
 淡島 千景
 仲代 達矢
 山本富士子

若い恋人たち
 監督 千葉泰樹
 室田 葉子
 司 葉子
 夏木 陽介
 加東 大介

勝利なき戦い
 敵の人海戦術に体力の
 限度を越えて立ち向う
 味方少数!
 悲壮、言語
 に絶する激戦

殺られる
 3日封切
 聚楽館
 麻薬には処女の抵抗も
 むなしに正義の鉄拳よ
 なりひびけ!

